

Peach Women's Business Schoolは、今年度で6年目を迎える女性管理職を育成するための研修プログラムです。

男女雇用機会均等法は1986年(昭和61年)に施行され、それまで門戸が閉ざされていた総合職や技術職にも女性が採用され、「均等法世代」という言葉なども生まれました。その後、1997年(平成9年)に男女雇用機会均等法の改正法が成立、1999年(平成11年)に施行となりました。その際、主に女性に対する雇用差別禁止が努力義務から禁止規定になり、ポジティブ・アクション、セクシュアルハラスメント関連の規定創設や、母性健康管理措置の義務化が改正となりました。

30年経過した現在は、女性が働くことや役職に就くことは自然な流れとなってきたと感じますが、企業内において意思決定の場に登用される女性の数は決して多くはありません。

実際に、政府が2020年までの目標達成を掲げていた「指導的地位に占める女性の割合30%」は未達成となり、期日は「2020年代の早期達成」へ修正されるなど、女性活躍社会を実現する道筋には厳しさが続いているのが現状です。

また、アフターコロナで大きく働き方が変わろうとしている今、在宅勤務なども広がり、女性にとって働きやすい形が進む半面、家庭内での負担も増えていることも現実です。

当ビジネススクールを通じ、多くの働く女性を見ていると、家事や育児との両立を考えながら仕事を続けている現状で、自身の具体的な未来予想図を描くことや、社会貢献などを考えて、視野を広げるなどはまだまだ難しいと感じています。

このような状況下で、今後、在宅勤務やリモート会議などが進むことで、外部とのコミュニケーションが減ってしまい、更に視野が狭まる恐れも感じています。

今後、ロボットやAIの研究や活用がますます進んでいくなど、男性だけではなく女性も企業と社会との関わり方を考えていかなくてはならない現代において「今」為すべきことを具体的に考え、明確なビジョンを持つことは極めて重要であり、そのための気づきの場も重要です。

Peach Women's Business Schoolでは、心も体も健康で、活き活きと働くための知恵と知識を得ること、更に広い視野で考える力を養うことを目的にしています。

ミッション

社内のロールモデルとなる女性管理職を育成 意思決定の場での活躍を目指す女性を育成

SKILL

異業種間での女性社員同士のコミュニケーションによる意識共有

MIND

MOTIVATION

- ▶ 職場でのロールモデルが少ないため一人で悩むことが多い
- ▶ 男性社会の仕組みの理解が浅い
- ▶ 体の変化に伴い仕事との関わり方に戸惑う
- ▶ 管理職に対する不安が大きい
- ▶ 異業種との交わりも少なく気づきが少ない

- ☑ 研修を通じて共感・共有することで前向きな思考になる
- ☑ ビジョンを描くことができる
- ☑ 管理職になるためのマインドを持つことができる

研修を通して

Peach Women's Business Schoolでは、 心も体も健康で活き活きと働くための知恵と知識を得ること、 更に広い視野で考える力を養うことを目的にしています。

Peach Women's Business Schoolには、 体の変化やライフイベントを乗り越えて行かなくてはならない、 女性特有の問題を異業種交流を交えながら自身で意識改 革し解決できるという、他のスクールにはない特徴があります。

多くの経営者との交流を持つ私どもは、企業のボードメンバーに女性が少ないことを非常に残念に感じております。男性が作ったルールのもとで女性が真に活躍するためには、ぜひこの研修で女性自身にも知識を習得して、異業種の女性と交わることで更に視野を広げていただきたいと考えています。

プロフィール

学生時代からフリーアナウンサーとして活動し、担当した司会は3,000本を超える。その他、美術館大型商業施設などの館内プレゼンテーションの声も数多く担当。自ら指導して輩出したフリーアナウンサーは300名を超える。

1998年に独立、起業し、現在は企業研修を中心とした会社を経営している。現在22年目を迎える。そして、自らが主宰する企業向けのビジネススクールも運営している。 今年度運営しているビジネススクールは、「Peach Women's Business School」・「Peach Kokorozasi School plus」である。

講演活動では、自身の経験を活かし、コミュニケーションには欠かせないアイテムである「声」をテーマに、心との繋がりの講演のほか「話し方」の指導にも定評を得ている。企業個別研修ではロールプレイを多く取り入れた参加・体験型で受講者一人ひとりに寄り添っている。

また、女性が活き活き働ける職場づくりや企業が積極的に女性を活用するためのアドバイスなども行っているほか、文章を書くことを苦手とする人達向けに文章指導や文章作成代行業務も行っている。

女性活躍の支持を目標とし、女性向けのビジネススクールを立ち上げるために2年間で500名以上の女性社員から仕事・働き方などのヒアリングを行い、自らもライフイベントを乗り越えながら仕事を続けてきた経験を活かし、ビジネススクールではキャリアプランのイメージを明確にできるようにアドバイスをしている。

財界活動では関西経済連合会で、地球環境エネルギー委員会 副委員長を、関西経済同友会では幹事を務め、環境問題や 人材育成・地方創生などの分野を研究、国や各方面に提言 書を提出している。

そして、多くの企業トップとの交流を活発に行い、経営者の考えを学び、自らの経営と研修に取り入れている。

スクール主宰 ピーチコーポレーション株式会社 代表取締役社長 酒井 真理

年間カリキュラム(第1回~第8回)

STEP1 自己研鑽を深め、職場でのリーダーとしての資質を磨く

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
日程	5月 13:00~17:00	6月 14:00~17:00	7月 14:00~17:00	9月 14:00~17:00	9月 14:00~17:00	10月 14:00~17:00	10月 14:00~17:00	11月 14:00~17:00
タイトル	開講式 基調講演	アウェアネス	メンタルヘルスケア	ハピネス	キャリアデザイン	リーダーシップ	ロジカルシンキング	財務会計
講師	村野 明子	酒井 真理	沖永 晶子	矢野 和男	飛河 智生	寺西 正俊	松岡 孝敬	奥村 圭
開催方法	リアル	リアル	リアル	Zoom	リアル	リアル	リアル	リアル
内容		一年間の学びを充実させる ための気づき	メンタルヘルスケア		人生100年時代の自己キャリア 形成について	リーダーシップ、部下育成の考 え方、実践方法について学ぶ	ビジネスに必要なロジカルシン キングについて	分かりやすい損益計算の読み 方と、それを使った戦略の立て 方を学ぶ
目的		日本と関西における女性活 躍の現状を理解し、主体的 に行動することへの重要性 を学び、これからの社会との 関わり方を考える	び、職場のメンタルヘルスケ アに役立てる		キャリア形成が自己責任となる中、自分と社会とのベストマッチングの視点から、今後の自己のキャリア形成について学ぶ	ーダーシップのあり方を考え、今		の売上・利益をいかに設定す
効果		現状を把握し、これからやる べきことの課題を明確にでき るようになる	心身を健やかに保ち、活き 活きと働くことができる		自分と社会との関係を見直し、 自己の特性を客観的に眺め、 将来の展望が描けるようになる	で、自信を持って一歩前に踏	網羅的、排他的に整理し、真	の知識と、部門目標を立てる 術を覚えることで、自らが明確 な目標を設定し、実現に向け

年間カリキュラム(第9回~第15回)

※ 研修の日付は、別紙にてご案内いたします テーマ・開催方法等の内容は、変更する場合がございます

STEP2 異業種との交流を深め、管理職としての視野を広げる

	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回
日程	11月 14:00~17:00	12月 14:00~17:00	12月 14:00~17:00	1月 14:00~17:00	2月 14:00~17:00	2月 13:30~17:00	3月 13:00~17:00
タイトル	異文化コミュニケーション	世界の動向とグローバル思考	マーケティング戦略思考	講師とディスカッション形式で学ぶ これからの働き方	プレゼンテーション	パネルディスカッション	成果発表会 修了式
講師	シュミット クリストフ	飛河 智生	松岡 孝敬	常見陽平	酒井 真理		
開催方法	עדע	リアル	リアル	リアル	リアル	リアル	リアル
内容	異文化交流の為のコミュニケーションの仕方 について学ぶ	グローバル時代の政治・経済・産業など を鳥瞰する	マーケティングを心理面から分析し学ぶ	雇用システムのこれからと職場のあり 方を講師と共にディスカッションを交え ながら考える	話し方・見せ方を学び、相手に伝わるプレゼンテーションの仕方を身に付ける	女性活躍推進に積極的に取り組んでいる企業から女性管理職をパネラーとして招き、話を聴くその後、受講生とディスカッションをする	
目的	言語とそれ以外の仕方を説明し、それぞれの 違いについて学ぶ	世界で発生している様々な現象を繋がりのある全体像として理解する	顧客の購買心理をつかみ、売れる仕組 みを知る	現在の働き方改革を総点検しながら、男性の育児休暇の論点や採用活動からみる企業の変化を学び、時代の変化に対応する力を習得するまた、ディスカッション形式から発言のタイミング・仕方・まとめ方などを考え、今後に活かせるようにする		・女性活躍が進んでいる企業の取り 組みを知る ・ディスカッションでの発言の仕方や振 る舞いを学ぶ	とともに、テーマに沿った内容を
効果	異文化コミュニケーションの重要性を知ることができる 言語以外のポイントについて知ることができる	なる	顧客の購買行動の心理学的分析から、マーケティング戦略思考の基礎を習得する	・時代の変化に合わせて変革できる 思考を身に付けることができる ・発言方法やタイミングによって伝わり 方や説得力が違うことを実感できる	魅力的な自己実現を目指すこと		・異業種間での考え方や交わり方などを実践で学び、コミュニケーション能力を上げることができる ・発表方法を学ぶことができる

講師紹介

Peach Kokorozasi School Plus と合同

5月 開講式・基調講演



株式会社Sunday Monday 代表取締役

村野 明子氏

講演タイトル 「5 食の栄養

カラフルワンプレート」

経歴

化粧品会社勤務を経て出産を機に退社し専業主婦であったが夫に「ちょっと選手達にバランスいいごはんを食べさせてやって。」という無茶ぶりを真に受け2003年から6シーズン、コンサドーレ札幌の寮母を務め、2009年 J リーグ、ヴィッセル神戸育成センター「三木谷ハウス」完成と共に、選手たちの健康面を全面的にサポート

2019年から給食会社 株式会社Sunday Monday を起業しJリーグセレッソ大阪の寮母となる 現在は、寮生以外にも、トレーニングを終えた1日約100人の選手たちに向けて食事を提供し、選手たちのカラダ作りを完全サポート

主婦感覚を大切に、栄養のバランスを取りながら見た目も鮮やかな食事を提供することを心がけている



6月 アウェアネス 2月 プレゼンテーション



ピーチコーポレーション株式会社 代表取締役社長 酒井 真理

学歷

武庫川女子大学文学部英米文学科卒業

経歴

ABCテレビ「おはよう朝日です」に起用されたあと、テレビ、ラジオなどでフリーアナウンサーとして活動

1987年~1990年日本道路交通情報センターに勤務 再びフリーとなる

1991年企画制作会社MC事業部ゼネラルマネージャーに起用

1998年4月独立起業、司会経験数は3500本、研修経験、講演経験数は500件を超える

2017年~ビジネススクールを始めている

7月 メンタルヘルスケア

帝国ホテルクリニック 医長

沖永 晶子氏

学歷

近畿大学医学部卒業

経歴

大阪大学医学部消化器内科入局、国立大阪南病院、回生病院内科勤務を経て平成14年より帝国ホテルクリニック(人間ドック)勤務(現職)

産業カウンセラー



9月 ハピネス



株式会社日立製作所 フェロー 株式会社ハピネスプラネット 代表取締役CEO

博士(工学)
IEEE FELLOW
東京工業大学情報理工学院特定教授
矢野 和男 氏

経歴

山形県酒田市出身

1984年 早大修士卒 日立製作所入社

1993年 単一電子メモリの室温動作に世界で初めて成功し、ナノデバイスの室温動作に道を拓く

2004年からビッグデータ解析とウエアラブル技術を先行研究

論文被引用件数は4500件、特許出願350件を越える

開発した多目的AI「H」は、物流、金融、流通、鉄道など分野に適用され、産業分野へのAI活用を牽引した

2020 IEEE Frederik Phillips Award など国際的な受賞多数



9月 キャリアデザイン 12月 世界の動向とグローバル思考

帝塚山学院大学人間科学部教授 キャリア形成担当部長 LINK NEXT 社会研究所 代表 飛河 智生氏

学歷

東京工業大学工学部情報工学科卒業 高知工科大学大学院起業マネジメントコース修了(学術修士)

経歴

大学卒業後、松下電器産業(現パナソニック)株式会社に入社

製品開発、マーケティング、経営企画、システム営業、新規事業開発など多様な職種を経験

2007年からは本社秘書室にて関西財界を担当する

「経営は人材」との思いから、2014年帝塚山学院大学人間科学部教授に転身

29年間の実業界の経験を活かし、将来を担う人材の育成に従事する

2017年4月より2019年3月まで副学長

プライベートでは、2012年「Link Next社会研究所」を立ち上げ、若手社会人を対象とした塾活動を開始、継続中



10月 リーダーシップ



ユアサM&B株式会社 代表取締役副社長

寺西 正俊氏

学歷

1991年3月 京都大学大学院工学研究科修了

職歴

1991年4月 松下電器産業株式会社入社

2017年2月 パナソニック株式会社

生産技術本部水素燃料電池開発室室長

2018年4月 同

マニュファクチャリングイノベーション本部

材料デバイス技術部部長

2020年4月 ユアサM&B株式会社入社

取締役副社長(現職)

所属団体

2014年4月 経済産業省三次元積層技術推進協議会委員 2017年4月 大阪大学大学院工学研究科非常勤講師



10月 ロジカルシンキング 12月 マーケティング戦略思考

株式会社ポジティビティ 代表取締役

一般社団法人エグゼクティブプレゼンス代表理事

松岡 孝敬 氏

学歴

神戸大学大学院理学研究科生物学専攻名古屋商科大学大学院にて MBA取得

経歴

1989年 大手教科書出版社にて教科書・副教材の編集を担当し、多くの担当書籍でシェア1位を獲得する

25年間で手がけた書籍の累計販売部数は1000万部以上に達する

2010年会社在籍のままMBA取得後は、編集部から事業推進室長に就任し、社全体の組織活性化戦略、人材育成戦略を任され、社内講師として、管理職研修、管理

職候補リーダー研修を数多くこなす

2015年 株式会社ポジティビティ設立





11月 財務会計



奥村·千村税理士法人 代表社員 税理士 公認会計士

奥村 圭氏

学歴

1997年3月 同志社大学商学部卒業

経歴

1998年10月 公認会計士二次試験合格

1998年10月 センチュリー監査法人(現 EY新日本有限責任監査法人)

大阪事務所 入所

2002年5月 公認会計士登録

主に在阪の上場企業にて主に会計監査業務・内部統制構築

支援業務・内部統制監査に従事

その他非営利法人の会計監査業務にも従事

2006年 システム監査技術者試験合格

2013年6月 新日本有限責任監査法人(現 EY新日本有限責任監査法人)を退所

2013年7月 公認会計士奥村圭事務所を設立(現)

税理士登録

2020年1月 奥村•千村税理士法人 代表(現)



11月 異文化コミュニケーション

大和リゾート株式会社 西日本支社 販売戦略グループ 販売戦略担当 シュミット クリストフ氏

経歴

2019年 ドイツのハインリヒ・ハイネ大学デュッセルドルフ 卒業

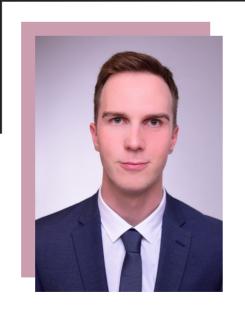
日本学とドイツ学の複学士

2019~2021年 大和リゾート株式会社

ダイワロイヤルグランデ京都のホテルフロント担当

2021~現在 大和リゾート株式会社

西日本支社 販売戦略グループの担当





1月 講師とディスカッション形式で学ぶ これからの働き方



千葉商科大学国際教養学部准教授 働き方評論家 いしかわUIターン応援団長 常見 陽平氏

学歷

一橋大学商学部卒業

同大学大学院社会学研究科修士課程修了(社会学修士)

略歷

リクルート、バンダイ、ベンチャー企業、フリーランス活動を経て2015年より千葉 商科大学国際教養学部准教授 専攻は労働社会学 大学生の就職活動、労使 関係、労働問題を中心に、執筆・講演など幅広く活動中

主な著書

『社畜上等!』(晶文社)

『「働き方改革」の不都合な真実』(おおたとしまさ氏との共著 イースト・プレス) 『なぜ、残業はなくならないのか』(祥伝社新書)

『僕たちはガンダムのジムである』(日本経済新聞社)

『「就活」と日本社会』(NHK出版)

『「意識高い系」という病』(ベストセラーズ)

『僕たちは育児のモヤモヤをもっと語っていいと思う』(自由国民社)など多数

受講者の声

開講式・基調講演

私自身が未来のロールモデルに

なる事が出来るかもしれないと

いう希望や自信が持てる研修と

感じた為、大変良かったです。

2017年度

マーケティング戦略

マーケティングとは、見込み客を見つけ、価値を伝え、顧客を発掘することである。その為に、「顧客を見つける」「価値を伝える」「商品が売れる」それぞれの仕組みについて仮説を立てて検証する。戦略的思考が必要である。

顧客を見つける為には「顧客の不」 が何かを考えることが重要で、ベネ フィットとはその不の解消である。 顧客の不が解消されてこそ、「売れ る」商品、サービスである。

顧客を理解する為に、顧客の認知に影響を及ぼす要素(6つの原理)や記憶の特性を理解せねばならない。



リーダーシップ

これまではリーダーシップについて、ばく然とした意味でしか理解しておらず、深く考えたことがありませんでした。主体的、反応的な生き方という語彙が少し難しく感じましたが、最終的には自分の環境に落とし込めて目指すべき姿が見えたと思います。自信が持てました。





交流会

仕事上でのお付き合いのある企業の方々と面識ができて良かった。女性同士だからこその悩みやストレスの共有が出来て楽しかった。

今まで、グループワーク等で数名の方とお話しする機会がありましたが、大勢の方と話すことができていませんでした。個人的にお話できて、もっと人とのつながりを広げていきたいと思いました。



メンタルヘルスケア

いままで、なんとなくは知っていましたが、具体的な考え方(ストレスがたまる考え方など)を分かりやすく教えていただき、自分にあてはまる事も多く考えさせられました。

課内で自分はできるだけ気軽に声をかけやすい存在を心がけていますので、不平や不満の声が届き易い状況にあります。ですので、できるだけ早期にストレスの芽をつんであげたり、相談を聴いてあげたりして、積極的に対応してあげられるように、努めようと思います。

講演会

アメリカの20年以上も前の企業体制、女性管理職の登用が進まない日本社会を実感できました。

「結婚をして辞める」は最悪、「これぐらいでいいだろう」はダメ、「日本の男女の企業体制だけがずっと変わらない」、「わかっている人は準備をしている」

「知識は貪欲に!上手に上限はない!」、「役職と年俸なら年俸にこだわれ!」

西先生からいただいた印象に残った言葉です。

日本では、まだまだ管理職として歩んだ女性のモデルケースは少なく、そのような女性達との交流場所もないのが現状。女性である私たちの意識改革が一番重要ではないかと感じました。



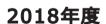
女性の健康と生き方

以前から女性が長く働き続ける上で、更年期の問題は本人だけでなく、まわりにとっても大きいなと感じていました。(育児のところではフォロー体制がずいぶん整っていますが)全社的な取り組みには人事部がメインになるかと思いますが、今回伺ったお話しを担当する研修の中でお伝えすることができないか、考えていきたい。

自分自身では更年期が来たときに働き続けることができるのか、今後の 生き方というところでも大変参考になる話でした。自分の人生、自分の 健康なので、しっかりと向き合っていこうと思います。



今まで出会ったことのないパワフルな女性で、話のバリエーションも豊富で、話に引き込まれ、講演時間があっという間に過ぎました。自分をしっかりと持っている方で、意見がハッキリしており、聞いていて清々しく、また羨ましく思いました。私自身、「家庭」「子育て」「仕事」を抱えながら、今現在悩みながら働いています。そんな悩みも、ずっと前に経験され、今を幸せに生きておられる姿は、経験の積み重ね、努力の賜物なのだと強く感じました。マイナスのカードをプラスに変える話は、とても分かりやすく、自分とも重ね合わせる部分もあり、思わず泣いてしまいそうになりました。





リーダーシップ

大小に関わらず一つ一つの出来事に対してゴールを持ち、それを達成するために不足している知識やスキルを身に付ける努力をいつも行っているか、常にヤル気で満ち溢れているか、正しく対応・処理できているか…余裕がない時はまったく出来ていないので、これらを日々意識して行動することを心掛け、『態度に示す』よう努力していきたい。そうすることで、仕事生活、自分の人生において、周囲への影響力を持ちながら自分自身も豊かになれる気がした。



2019年度

講演会

戦略の発想はボトルネックを見つけて テコ入れをする、全体を見渡す能力を 培わないといけない。目の前の事だけ に捉われず横串を指し全体最適を考 え視野を広げて行きたい

「Don't focus on doing all things right. Do the right thing.」、全てをきっちりやる事に懸命になり過ぎて本質を見失ってはいけない(正しい事をこそ行うべき)を意識して実践していきたい



レジリエンス

レジリエンスの強い人が常に意欲的でモチベーションが高く、ビジネスにおいて成功する認知症にもなりにくい。海外ではレジリエンストレーニングがされてる。

ネガティブ感情も捉え方を変えればポジティブへ自身で導ける。 感情のコントロールをしてレジリエンス体質になりたいと思います。



キャリアプラン

「これがやりたい」「これができる」と思えることがない人間には「キャリアプランを考える」ことはとても難しいことのように思っていたが社会とそのニーズを知り、それに沿う能力を提供することを続ければよいのだと、少し気が楽になった

今回の講義で社会の今の状態と将来の展望を知ることができ、まず「知る」ことの第一歩になったと思う。

パネルディスカッション

自分の弱みや、悩みを共有することは今まであまりなかったので緊張しましたが、とても暖かいお言葉をいただき学ぶことができました。ほかの方の意見交換はまだ自分には共感のできないことも多かったですがこれからのキャリアでぶつかる壁なのかなと思い聞いていました。これからもたくさんの経験をして成長していきたいです。

パネラーの方がおっしゃっていた「自分の心の余裕があれば仕事にも余裕ができる」というお言葉が印象的でした。人は誰しも良い時もあれば悪い時もある為、このバランスを保つことは本当に難しいと思いますが、今後、色々な経験を積みながら心に余裕を持つことで大きな視野を持てる女性になりたいと思いました。



2020年度

アウェアネス

「価値観を整える」という言葉はすごく自分に響きました。夢や目標を持ち、達成するためにはブレない考えや自分の中の意識を整えて整理して管理しておく必要があると、改めて気づきました。また予想外のことが起こったときに、適切に冷静に反応できるようにしておく準備をすることが大切だと学びました。



- талі болоў радат сег долого з давія часту сі разросіла.
- Acting the Substitute Adult According Self-MCC (4) Co.
 According to the Acting Acting and Acting Actin
- Person Same, and a section of SPCT Ships (1-4), an execution of section is section.



異文化コミュニケーション

言語や文化が異なる相手とのコミュニケーションについて学ぶ良い機会でした。名刺を机に置かない、ファーストネームで呼ぶ、多言語メンバーとの会議やミーティングで大切なこと、たくさんの気づきがありました。

コミュニケーション能力が優れていたとしても、 異なる文化に対する理解がなければ、異文 化コミュニケーションはうまくいかないのでは ないかと思いました。多様性が求められる現 在、文化の違いや価値観が理解できる柔軟 な対応が必要だと感じました。

2021年度

開講式・基調講演

坂東先生の講義にはとても励まされ、勇気づけられました。

「管理職になる前は不安だけど、なってしまったら何とかなる。何かあっても誰かが助けてくれるから大丈夫」と、経験豊富な坂東先生のお言葉だったからこそ、心に寄り添ってもらえている感じがして、思わずうるっときてしまいました。質疑応答の時間では、私にも必ず訪れるであろう女性ならではの悩みや問題に対する質問ばかりで、それぞれ異なる立場や生活環境のなかで働く女性のお話を聞くことが出来て、とても有意義な時間でした。私もこれから積極的に質問したいと思いましたし、受講者の方と沢山の意見交換を行うのが楽しみになりました。





ロジカルシンキング

説得力をもった説明をするために、ロジカルシンキングはとても有効だと感じました。普段から、物事をクリティカルに思考する癖をつけるよう意識しようと思いました。



メンタルヘルスケア

コロナ禍での働き方や生活で何となく感じていたストレスの要因を、具体的に知ることができました。また、一つ一つは小さなストレスでも、積み重なることで気づかないうちに大きな心の負担になりうるため、自分の体力気力を過信しすぎず、客観的に今の自分の状態を見つめることを大切にしていきたいと思います。

募集概要

お申し込みについて

定員 30名程度

申込〆切 2022年4月末日

対象 女性管理職候補

費用 各企業につき 1名 : 66万円 3名まで:77万円

(すべて税込価格)

お問い合わせ先

MAIL: women@peach-corporation.co.jp

TEL: 06-6448-3666

会場について

ダイビル本館 4階 会議室 大阪府大阪市北区中之島3-6-32

アクセス

- 京阪中之島線「渡辺橋」駅下車 徒歩1分• 地下鉄四⊃橋線「肥後橋」駅下車 徒歩6分



※ リモートの場合 ビデオ通話アプリ Zoom を使用



〒530-6127 大阪市北区中之島3丁目3番23号 (中之島ダイビル27F) TEL:06-6448-3666 FAX:06-6448-3667

 ${\tt MAIL: kokorozasi@peach-corporation.co.jp}$

https://www.peach-corporation.co.jp/